

# IBD治療における長期寛解維持の 重要性と患者QOLの向上に向けて

## 日時

2019年11月29日(金) 12:15~13:05

## 会場

第1会場(アクロス福岡 国際会議場 4階)

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1丁目1番1号

## 座長 松本 主之 先生

岩手医科大学 内科学講座  
消化器内科消化管分野 教授

## CDに対するUstekinumabの エビデンスと今後の課題

## 演者 久松 理一 先生

杏林大学医学部 消化器内科学 教授

## UC治療の変遷 TNF/Golimumabの役割

## 演者 樋田 信幸 先生

兵庫医科大学 炎症性腸疾患学講座 内科部門  
准教授

## 共催

第10回日本炎症性腸疾患学会学術集会

ヤンセンファーマ株式会社/田辺三菱製薬株式会社

